

総会記念講演会

「労働組合と難民問題 ～難民問題から日本の社会、労働を考える～」

認定NPO法人 国連UNHCR協会 理事長

東洋英和女学院大学大学院 客員教授

滝澤 三郎 氏

労働組合と難民問題は無関係？

両者には接点がないように見えますが、実はあります。例えば、ドイツに流入した100万人以上の難民申請者のうち、半分は「紛争難民」ですが、半分はバルカン諸国等からの「経済難民」だと見られています。そのため、一部の国民の間に「職を奪われる」といった不安が出ています。他方で、ドイツ政府は、少子高齢化の進む中で難民を将来のドイツ国民（労働者）に育成するという戦略を取っています。このように難民問題は移民・外国人労働者問題でもあるのです。



7500人中、たったの「27人」だが…

日本においては近年難民申請者の数が急増し、2015年には7,586人、うち認定数はたったの27人で「難民鎖国」との批判があります。ただ、日本に来る難民申請者の大半は東南アジア諸国からの「経済難民」であり、15,000人が難民認定の結果を待つ間、非正規労働者として働いています。日本の難民問題も移民・外国人労働者問題と絡んでいるのです。

日本に来る「本当の」難民はごく少数ですが、その理由は、日本での雇用が不安定で将来の見通しが立たないからです。働く者が希望を持って生きられることを目指すという点で、難民政策と労働運動は共通の目標を持ちます。母国の保護を受けられないまま、寄る辺なき生活を強いられる難民を各国の政府と市民が国際的連帯の精神で守るのが難民の国際的保護ですが、それは国際的な労働者の連帯とも重なります。

労働組合ができることは

「かわいそうな」人々というイメージでとらえられがちな難民ですが、実際の彼らの生き様は力強く、ハングリー精神に満ちています。そんな彼らのエネルギーに触れ、また日本を難民の眼を通して外から見ることで、私たちに出来ることに気づきます。労働組合の国際的な社会貢献、さらに身近な所では、研修生や工場技能職として日本社会を下から支えて働く外国人労働者の組織化と人権の保護も、今後の課題となりうるでしょう。

本講演を通じて、難民について理解するとともに、日本の社会や労働のあり方、そして労働組合として何ができるのかを、難民問題のスペシャリストである滝澤三郎氏と一緒に考えましょう。講演はインタラクティブに、参加者の皆さんにも投げかけながら進めていく予定です。

【日時】 2016年6月29日(水) 15:15～17:15 (前後する可能性あり)

※受付は15時に開始いたします。同会場にて講演会の前に総会を開催しているため、総会終了まで入場いただけません。

【会場】 大阪府立労働センター 7階 709号室 【会費】 無料

労働調査運動交流会

労働調査運動（＝調査を通じた労働運動）について情報交換する交流の場です！研究所の会員、理事、委員会・研究会メンバー、そして所員が集います。この機会に、日々の活動に対する悩みや他労組の取り組みで知りたいこと、研究所に聞いてみたいことなど、大いに語り合ってください。年一度の「運動会」を企画しました。奮ってご参加ください。

【日時】 同日 17:30～19:30 (前後する可能性あり) 【会場】 大阪府立労働センター 10階 宴会場

【会費】 正会員組織の方 4,000円 正会員以外の方 5,000円 ※会費は当日ご持参下さい。

総会記念講演会

【講師紹介】 滝澤 三郎 (たきざわ・さぶろう) 氏

東京都立大学大学院博士課程を経て法務省入省。カリフォルニア大学バークレー校MBA取得後、1981年国連ジュネーブ本部へ。UNIDO(国連工業開発機構)財務部長などを経て、2002年から06年までUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)ジュネーブ本部財務局長。07年から08年8月までUNHCR駐日代表。国連大学客員教授、東京大学大学院総合文化研究所特任教授、国際基督教大学大学院講師などを経て現職。アメリカ公認会計士。専門分野は難民・移民問題、国際機構論。現在の研究テーマは「日本の難民政策」。

中東シリアの難民の状況

内戦は6年目に入り、人口2200万のうち25万人以上が死亡、800万人が国内避難民となり、440万人が難民として国外に逃げました。うち100万人以上が欧州諸国に流入しましたが、難民船が地中海で沈没し、2015年だけで2800人が死亡しています。他方で、大量の難民申請者の流入は欧州諸国に深い政治的亀裂を引き起こしています。

★ 会場 大阪府立労働センター (エル・おおさか)
大阪市中央区北浜東3-14

[アクセス] 京阪・地下鉄谷町線「天満橋」駅より西へ5分
京阪・地下鉄堺筋線「北浜」駅より東へ10分

★ 日時 2016年6月29日(水)

講演会 15:15~17:15 運動会 17:30~19:30



お申し込みはFAX または メール にて受け付け

総会記念講演会／労働調査運動交流会 事務局 行				
(FAX) 06-6943-9540		(メール) seminar@iewri.or.jp		
組織名				
住所	〒 電話番号 () -			
ご連絡担当者	役職名	いずれかに○をつけてください		
	ふりがな	【講演会】	【運動会】	
	氏名	参加する	参加する	
	【必】メールアドレス	参加しない	参加しない	
参加者	役職名	【講演会】	【運動会】	
	ふりがな	参加する	参加する	
	氏名	参加しない	参加しない	
参加者	役職名	【講演会】	【運動会】	
	ふりがな	参加する	参加する	
	氏名	参加しない	参加しない	
参加者 計		名	名	

※参加者が3名以上となる場合は、この用紙をコピーしてご使用ください。

【お問い合わせ】 公益社団法人 国際経済労働研究所 (電話) 06-6943-9490
(メール) seminar@iewri.or.jp (研究所HP) http://www.iewri.or.jp

※ ご記入いただいた個人情報は、本講演会・交流会開催の事務手続きにのみ使用します。